

## 食道癌

がんの大きさ、進行の程度、年齢、身体の状態などにより、食道癌治療ガイドラインに沿って内視鏡による治療、手術、放射線治療と抗がん剤治療などを組み合わせて治療しています。早期癌には内視鏡的粘膜切除術、進行癌には術前放射線化学療法を併用し、治療成績の向上に努めています。以前は食道がんの手術後は合併症のため長期間の入院が必要な場合もありましたが、最近は開腹先行による食道切除・胸腔内吻合法の採用により、1ヶ月以内に退院される方も増加しています。